

特集 農業水利施設内の「ゴミ」問題 →シリーズ⑤

## 水土里ネットが管理する農業水利施設におけるゴミ発生状況

1 水土里ネットあたりの処理経費50万以上が28%で、最大では660万円の処理費用を負担、秋田県全体の処理経費としては、**5,200万円**となっている。（平成22年度調査・観察結果より）



## 平成23年度農業水利施設「ゴミゼロ」対策の取組み内容

### ○農業水利施設でのゴミ発生原因の研究とゴミ処理経費の軽減取組み

1. アンケート聞き取り調査（前年度の追跡調査）
  - 灌漑期（5月～8月）における管理人の処理経費等
2. ゴミマップの作成（前年度の調査結果を基に作成）
  - 22年度の水利施設調査341施設（うち基幹的施設311施設）
  - 《基幹的施設の内訳》
    - ・ダム、ため池：24      ・頭首工：79      ・揚水機：110      ・水路：93
    - ・その他：5（水門、樋門、畑かん、取水口等）

### ○農業者への農業ゴミ防止に対する意識の浸透と、地域活動を通した住民へのゴミ投棄防止への取組み

1. 会員水土里ネットの広報誌等に「ゴミ捨て防止」コーナーを設けて頂き、農家への啓発活動を実施
2. 他機関が実施する活動への積極的参加
3. 本会会報誌「秋田の土地改良」及び本会ホームページでの広報活動の継続実施